

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	和気ハウス湘南台 介護施設 新築工事	階数	地上4F
建設地	神奈川県藤沢市石川字天山 1823番、1824番、1825番、1826番、1828番	構造	木造
用途地域	準工業地域、防火地域指定なし	平均居住人員	200 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年3月 予定	評価の実施日	2024年5月1日
敷地面積	2,475 m ²	作成者	日本住宅株式会社
建築面積	1,394 m ²	確認日	2024年5月1日
延床面積	4,483 m ²	確認者	日本住宅株式会社



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.5

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
居心地のよい室内環境と、緑の多い敷地内環境を計画することで、利用者のアメニティ向上に寄与した。		特になし
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
Low-Eガラスと断熱材にて外皮の熱負荷抑制に考慮した。	耐久性の高い材料を選定し、更新間隔が長くなるよう配慮した。	緑地を設けることにより、良好な景観を形成した。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
高効率空調機、LED照明を採用することにより、設備システムの高効率化に努めた。	自動水栓、節水型便器を採用し、水資源の保護に配慮した。	屋外広告物照明を行わないことにより、光害の抑制に努めた。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される